

ニッカカメラ、ニッポンカメラ

1940年にキャノンのカメラ製造工が独立、多数のライカコピーを製造販売していた。後にヤシカに吸収合併される。この吸収合併の流れの中でヤシカにフォーカルプレーンシャッターの技術がもたらされ、ヤシカ初の一眼レフ「ヤシカ ペンタマチック」が誕生したとされる。末期のニッカ製品は、仕様をそのままにヤシカ製品として販売された。